



燃える滝二の創造

No. 19

文責：校長 岡田

■東北中学校柔道大会■ 8 / 8 (金) ~ 10 (日) 青森県武道館：弘前市

<団体戦>

2回戦 滝沢二 4-0 立川(山形)

3回戦 滝沢二 4-1 山王(秋田)

準決勝 滝沢二 3-1 五所川原一(青森)

決勝 滝沢二 5-0 土崎(秋田)

【優勝】岩手県勢44年ぶり優勝

<個人戦>

出場選手：菅原澄空【優勝】、藤村大空、五日市将馬

櫻 慧祐【準優勝】、榊 本丸、遠藤玄己

中村 諒【準優勝】

青森弘前の地に滝二旋風！試合も応援も東北一でした。 いざ、福岡全中へ！



■2学期始業式■ 8 / 21 (木) 「式辞」

令和7年度第2学期始業式、今日こうして、1学期の終業式で約束した通り、皆さんの笑顔を見ることができたこと、356名の生徒全員で、無事に2学期のスタートを切ることができたことを、心から嬉しく思います。

1学期の終業式では、「夏休み中の全ての活動は、2学期の成長につながると考え、充実した夏休みを過ごしましょう」と話をしました。夏休み中の皆さんの活動を見ると、部活動に始まり、合唱練習や駅伝練習、3年生の高校一日体験入学、そして、各地区で行われた「夏祭り」など、様々なものがありました。また、学校や地域の活動以外にも、家では、家事の手伝いや家族との何気ない会話など、家族の一員として、自分の居場所を確認できた場面もたくさんあったと思います。皆さんそれぞれが、目標や能力に応じた活動を通じ、力を蓄え、一回り大きくなって、この場にいるように思います。

さて、今日から始まる2学期は、1年の中で一番成長が期待できる学期です。1学期の始業式では、皆さんに期待することとして、1つ目、「なりたい自分をイメージして目標を立てる」、2つ目、「人との関わりを広げていく」、そして3つ目、「自分や周りの人の命と心と体を大切にする」、この3つのことを話しました。2学期は、これに加えて、「挑み続ける」ことを皆さんに期待したいと思います。「挑む」とは、難しい課題や目標に自ら「立ち向かう」こと、自分から「しかける」ことです。そして失敗しても、跳ね返されても、あきらめず、挑み続ける、「タフ」で「ハングリー」な滝二中生であって欲しいと願います。

2学期には、駅伝大会や合唱コンクール、新入大会や文化祭と、校内外、大きな行事が様々あります。そして、それらへの挑戦のチャンスは、全ての人に平等にあることを肝に銘じてください。また一方では、日々の小さな出来事が、大きなチャンスにつながる場合もあります。これらのチャンスを掴むかどうかは、皆さん一人一人の「気づき」と「意志」にかかっています。日常の様々な場面で、自分を成長させるチャンスを掴み、挑み続ける自分でいられるよう、取り組んで欲しいと思います。

今日から始まる長い第2学期、今日は暑い夏の真っ只中ですが、2学期の終業式では、皆さんの制服は冬型に変わり、雪の便りに身を震わせているかもしれません。もしかしたら、あっという間の2学期かもしれません。皆さん一人一人の挑戦し続ける姿が、滝二中をより大きく発展させてくれることを期待し、2学期始業式の「式辞」とします。



教育実習生7名と2学期スタートです